

議会だより

# 東くしら

第133号

平成29年  
5月10日発行

発行 鹿児島県東申良町議会  
編集 議会広報編集委員会  
電話 0994-63-3132(直通)



★ピカピカの一年生★

～新入学おめでとう～

当初予算 観光・子育て支援で魅力発信・・・ 2

「一般質問」

町の財政を良くする施策等・・・・・・ 7～12

農業公社のピーマン研修を調査・・・・・・ 13

子ども医療費助成の対象年齢を拡大・・・・ 16

# 援で町の魅力を発信

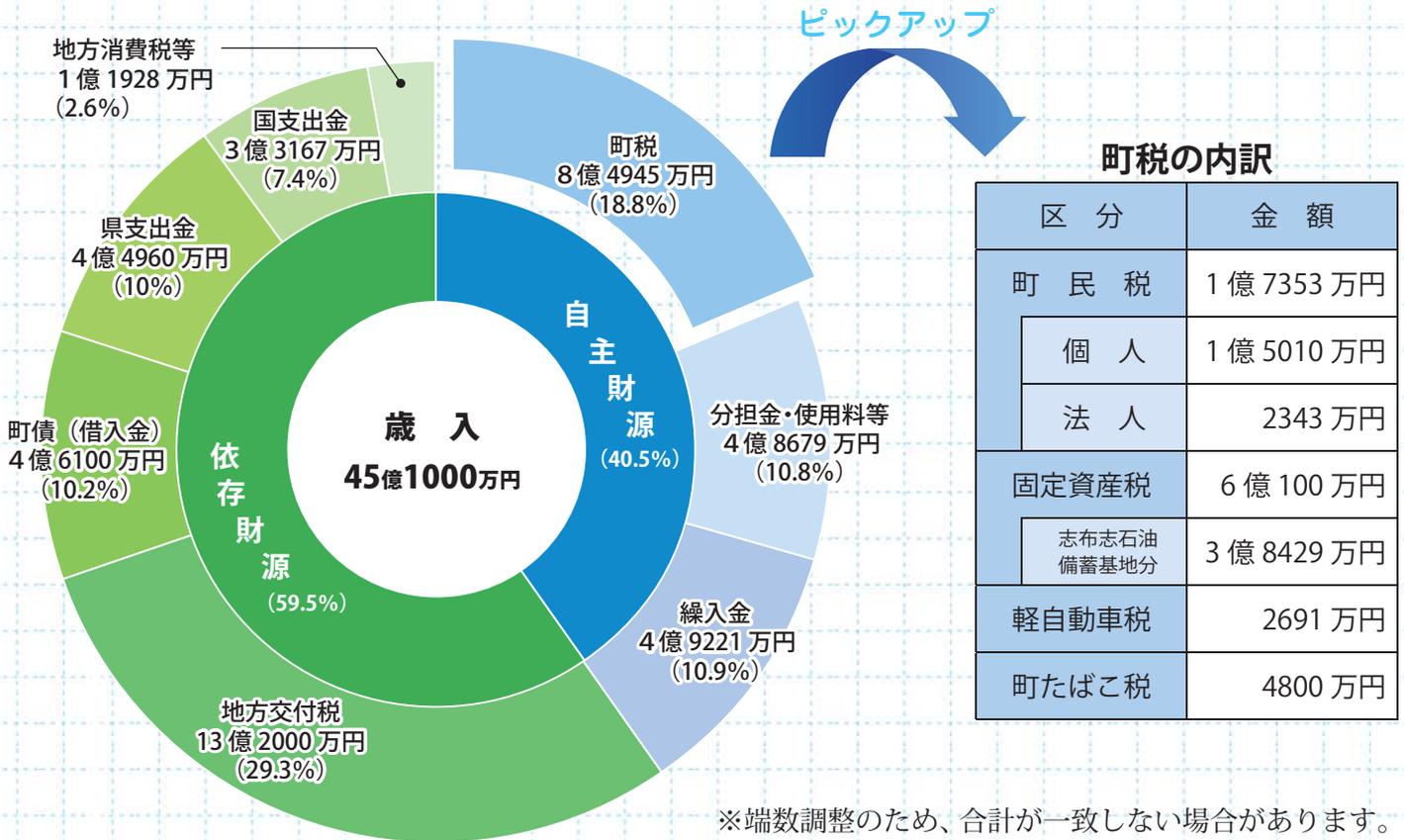
平成 29 年第 1 回定例会は、3 月 10 日から 3 月 24 日までの 15 日間の会期で開きました。今定例会では、当初予算 6 件、補正予算 6 件、同意 1 件、諮問 2 件、単行議案 6 件等を審議しました。

また、一般質問には 6 人の議員が登壇し、執行部に質問を行いました。

一般会計当初予算 45 億 1000 万円（対前年度

比 13.6%増）は、東串良町の魅力の発信源として、「観光地の整備」、「防災対策の整備」、「子育て支援」等に特に力を注いだ予算が計上されています。本会議における採決では、賛成 6 人、反対 3 人（関連記事 P.4）で一般会計当初予算は原案可決されました。

なお、平成 29 年度予算のあらましについては、次のとおりです。



※端数調整のため、合計が一致しない場合があります。

## 歳入増減の要因について

★固定資産税：資源エネルギー庁関係交付金が対前年度比で、約 1441 万円減額。これは、交付金の基礎となる志布志石油備蓄基地の評価替え及び償却資産等の経年によるもの。

他方、太陽光発電の償却資産が増えたことにより、対前年度比で、約 729 万円増額。

★寄附金：ふるさと納税寄附金が対前年度比で、2億3700万円増額（約 6 倍）。

★繰入金：財政調整基金繰入金対前年度比で、1億5700万円増額。

ふるさと応援基金繰入金が対前年度比で、7000万円増額。

★国庫支出金：対前年度比で、約 11% 減。主な理由は、臨時福祉給付金給付事業補助金の減によるもの。

★県庫支出金：対前年度比で、約 12% 減。主な理由は、活動火山周辺地域防災営農対策事業補助金の減によるもの。

平成29年度  
一般会計  
原案可決

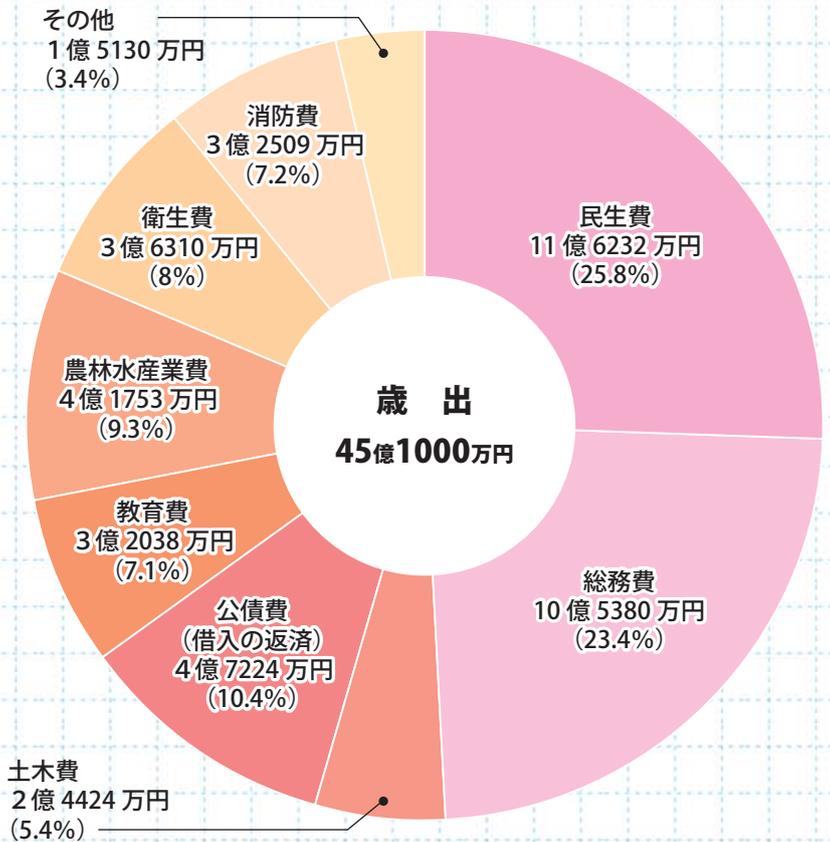
# 観光や子育て支



## 29年度特別会計当初予算額

(単位：千円以下切り捨て)

国民健康保険会計	13億6031万円
介護保険会計（保険事業勘定）	9億5100万円
介護保険会計（サービス事業勘定）	403万円
後期高齢者医療会計	9089万円
簡易水道事業会計	3億2704万円



- 観光地を整備 4781万円
- ・柏原松林内の相撲場に屋根を設置
  - ・柏原松林内の円山公園に遊具施設を設置
  - ・円山公園内の休憩施設の屋根を補修
  - ・柏原松林内のふれあいの森キャンプ場の修繕
  - ・豊栄にあるコミュニティ広場に健康遊具を設置
  - ・魅力ある観光地づくり事業による唐仁古墳群への誘客のための土地を購入

当初予算の主な使いみち  
観光に関する主な事業

子育て支援の主な事業



■赤ちゃんすこやか支援事業 300万円  
 ■保育園施設型給付事業（保育園運営の費用の負担） 2億7450万円

※平成29年度から利用者負担額の見直しがされ、保育料の軽減が図られています。

■放課後児童健全育成事業や地域子育て支援センター事業等の委託料 1988万円

■延長保育や障害児保育、放課後児童クラブ環境改善事業等、保育園への補助金 665万円

■乳幼児、子ども医療費助成事業（対象年齢を18歳まで拡大） 2000万円

■インフルエンザ任意予防接種の接種費用の一部を助成（対象年齢を18歳まで拡大） 155万円

■学校給食費助成事業（児童生徒の月額給食費に、一律2千円を補助） 1250万円

防災・減災対策の主な事業

■津波避難施設を整備 9900万円

・柏原の円山公園内に避難階段及び津波避難路を整備  
 ・柏原の戸柱神社の急こう配な階段を避難階段に整備

・安留地区に津波防災センターを建設

■FRP防火水槽を設置 1100万円

■消防自動車を購入 700万円

にぎやかタウン雪山の予算

■ひき家や買い取りの経費 6188万円

・ひき家に伴う土地の購入、地質調査、造成工事の設計  
 ・買い取りに伴う家屋の購入補償費

その他の事業

■校長住宅2棟建設 5760万円

■移住促進事業（補助金） 1000万円

■地域おこし協力隊活動事業 360万円



地域おこし協力隊（本町第1号）の稲森さん

■庁舎内エレベーターの耐用年数経過に伴う工事 1550万円

■種子島周辺漁業対策事業（東申良漁協に急速冷凍施設を設置） 1746万円

■中学校教室に無線LANを設置（インターネットを活用した授業のための環境整備） 618万円

■町道の改良舗装工事 8130万円  
 ・第2中学校線  
 ・大塚古市線  
 ・安留柏原線

予算案の賛否を討論

反対討論

西園貞美議員  
 ふるさと納税に関する返礼品の予算割合や町内の工業者・町民への経済効果の問題、防災施設の設置場所の問題、にぎやかタウン雪山の土地陥没に係る予算など、住民の声や議員・議会の意見を無視した予算は認めることはできない。

泊重巳議員  
 にぎやかタウン雪山のひき家に伴う農地購入は975万5千円で、1反当たり400万円はあまりにも高い。購入価格の再検討を願い、現予算に反対する。

賛成討論

宮地利雄議員  
 にぎやかタウン雪山に関し、当局や業者等、様々な人々の調査の結果も踏まえて、当局と議論を何回も行った。今回初めて具体的な解決に向けた予算化で、住民の方も大変期待している。今後議会としても監視の必要があるが予算に賛成する。

前田隆議員  
 にぎやかタウン雪山に関し、予算化がされて住民が大変喜んでいて。ぜひ、この予算は通してほしいので賛成する。

## 平成 28 年度補正予算 (単位：千円以下切り捨て)

会計名	補正額	補正後の総額	主な内容 (歳出)
一般会計	△ 1 億 2932 万円	48 億 6687 万円	補正のほとんどが各種事業費確定による減額
国民健康保険会計	△ 5186 万円	12 億 9426 万円	療養給付費、高額療養費、高額医療費拠出金の減額
介護保険会計 (保険事業勘定)	△ 6735 万円	8 億 9100 万円	介護サービス等給付費の減額
介護保険会計 (サービス事業勘定)	△ 80 万円	681 万円	新予防給付ケアプラン作成委託料の減額
後期高齢者医療会計	29 万円	9433 万円	後期高齢者医療広域連合納付金の増額
簡易水道会計	△ 3971 万円	2 億 2371 万円	工事請負費の減額

# 補正予算

一般会計外5特別会計を、すべて原案のとおり可決しました。補正額等については、左表のとおりです。

### 住民提出の陳情、賛成6、反対3で採択

■ 明光園跡地返還を求める陳情書

▼ 陳情者 日高 三郎

松田 教一

安田 哲視

有留 正人

杉木 芳藏

竹下 恵三子

瀬戸山 嘉克

### 【陳情の要旨】

売却を目的として土地の所有権を放棄しないのか、跡地について施設側の今後の活用利用等を調査され、施設の目的に沿わない計画等がある場合は、町議会も法的根拠等を踏まえて、速やかに跡地返還を検討審議されることを陳情したものである。



▲ 明光園跡地 (柏原地区)

### 教育委員の任命

今村保氏 (59歳) (川東3588番地) の任期満了に伴う、教育委員の再任命の提案があり、同意しました。



今村 保 氏

### 人権擁護委員の推薦

次の2名を人権擁護委員の候補者として決めました。任期は3年です。

#### ■再任

川東 4957番地5

江口 政廣氏 (68歳)

#### ■新規

新川西 4921番地1

橋口 眞澄氏 (64歳)

## 条例の制定

● 町長及び副町長の給与の特例に関する条例の制定

《否決》

第2ルピナスタウン池之原の募集に係る事業推進の中で、事務手続きに不適切な部分があったため、再発防止に向け

た姿勢を示す上で、町長及び副町長の給料を減額するもの。

● 地方公務員の育児休業等に関する法律及び育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備等に関する条例の制定

《原案可決》

● 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備等に関する条例の制定

《原案可決》

## 条例の改正

● 特別職の職員で非常勤のものとの報酬及び費用弁償に関する条例の改正 《原案可決》

産業医の月額報酬を「4万円」から「5万円」に改めるもの。

● 東串良町人づくり基金条例の改正 《原案可決》

事業の円滑な運営を行うために、基金の全部又は一部を活用できるようにするもの。

# 3月議会

## 議案等に対する 議員の賛否状況

**採決**とは、議長が議案等について出席議員に賛否の意思表示を求め、それを集計することを言います。

**表決**とは、議員が議長の採決に応じて、賛成・反対の意思表示をし、議会の意思決定に参加することを言います。表決には、起立によるもの、投票によるもの、異議の有無の確認のみを諮るもの（簡易採決）の方法があります。

※過半数で議決すべき場合には、議長には表決権がありません。

議案等の 番号	件 名	賛否の意思表示									議決結果	
		児 玉	瀬 戸 山	牧 原	西 園	泊	前 田	上 園	原 田	宮 地		田 之 畑
議案第 2 号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
議案第 3 号	地方公務員の育児休業等に関する法律及び育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備等に関する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
議案第 4 号	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備等に関する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
議案第 5 号	東申良町人づくり基金条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
議案第 6 号	町長及び副町長の給与の特例に関する条例の制定	×	×	×	○	○	○	○	×	×	-	否 決
議案第 7 号	平成 28 年度東申良町一般会計補正予算（第 11 号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
議案第 8 号	平成 28 年度東申良町国民健康保険特別会計補正予算（第 4 号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
議案第 9 号	平成 28 年度東申良町介護保険事業（保険事業勘定）特別会計補正予算（第 4 号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
議案第 10 号	平成 28 年度東申良町介護保険事業（サービス事業勘定）特別会計補正予算（第 4 号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
議案第 11 号	平成 28 年度東申良町後期高齢者医療特別会計補正予算（第 3 号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
議案第 12 号	平成 28 年度東申良町簡易水道事業特別会計補正予算（第 1 号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
議案第 13 号	平成 29 年度東申良町一般会計予算	○	○	○	×	×	○	×	○	○	-	原案可決
議案第 14 号	平成 29 年度東申良町国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
議案第 15 号	平成 29 年度東申良町介護保険事業（保険事業勘定）特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
議案第 16 号	平成 29 年度東申良町介護保険事業（サービス事業勘定）特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
議案第 17 号	平成 29 年度東申良町後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
議案第 18 号	平成 29 年度東申良町簡易水道事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
議案第 19 号	東申良町国民健康保険税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
同意第 1 号	教育委員会委員の任命	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	同 意
諮問第 1 号	人権擁護委員候補者の推薦	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	適 任
諮問第 2 号	人権擁護委員候補者の推薦	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	適 任
陳情第 18 号	明光園跡地返還を求める陳情書	○	○	○	×	×	○	×	○	○	-	採 択

# 一般質問

6議員が登壇

## 町政を問う

※内容は要約してあります。詳細は会議録(設置案内P.12に掲載)をご覧ください。

**Q** 町の財政を良くする  
施策は？

**A** 人口増対策に  
力を入れている



瀬戸山 譲一 議員

**瀬戸山**

メリーちゃんとはリーちゃんは東京都の小池知事が打ち出した概念である。要するに、メリハリの効いた予算編成をいう。

東申良版メリーちゃんとハリーちゃんであるが、ここ東申良の財政状況を良くする施策はどのようなものがあるのか。

**町長** まず、人口増対策に力を入れている。一人の人口増で19万円の地方交付税が入ってくるからである。

そして、今回立ち上げた行政改革推進本部は、町内から公募した12名で構成されているが、この方々から様々な意見を頂きメリハリの効いた予算を組みたい。

**Q** トップセールスの報告の工夫は？

**A** 町報誌で知らせたい

**瀬戸山**

町長のトップセールスについてであるが、町長の1か月の行動、行政報告は町報に載せてもらおうようになった。

トップセールスで何を勝たせて東申良に持ち帰ってきたのか、町民は知りたい。その報告にどんな工夫をされるのか。

**町長**

早々と、目に見える実績が出ている訳ではないが、例えば台風16号の被害対策では、ハウス被害など直接県知事及び県議団に要望を行った。結果、降灰事業の前倒し等の採決もいただき、新しいハウスが近々完成する運びである。また、ふるさと納税にも力を入れている。

トップセールスの実績については、町報誌などで町民の皆様にお知らせしたい。

**Q** 町の魅力を発掘・発信する人員の募集予定は？

**A** 地域おこし協力隊を採用して情報発信をしたい

**瀬戸山**

東申良の魅力発掘と、その発信ができる支援員を募る予定はないか。

**町長**

情報発信を担うべく地域おこし協力隊を募集したところ、東申良のPR活動と広報業務をやりたい方の応募があった。この方を採用して情報発信をしていきたい。

**Q** 学校にソーラーを設置し、その電力でクーラーを賄えないか？

**A** 急を要する事案が多く、今のところ難しいと言わざるを得ない

**瀬戸山**

昨年の夏、高温により体調を崩す生徒がいたらしい。学校にソーラーを設置し、その電力でクーラーを賄えないだろうかと思う。環境教育の意義付けにも有効かと考えるが、どうか。

**教育長**

昨年の夏は特に暑くて、学校訪問をしていた教育委員の方々も子供たちの大変さを実感した。財源があるなら今すぐにもお願いしたいと思う。ただ、クーラー設置は、かなりの予算が伴う。

今は、電子黒板、デジタル教科書などのICT化が優先事項である。また、学校の屋上は津波に対する避難場所として確保の必要がある。

更に、特別支援用の教室の確保など急を要する事案が多いところである。

ソーラーを設置してクーラーを賄うということは、今のところ難しいと言わざるを得ない。



町内外の来客でにぎわった潮干狩り(柏原海岸)

# Q 物産館の施設整備への姿勢は？

**A** 必要があれば検討したい



宮地 利雄 議員

**宮地** 議会の教育産業常任委員会で物産館の出荷協議会と懇談した。その時、商品と搬入するバックヤードの屋根と、軽食コーナーのために会議室と厨房の間にドアを設置するための町への協力の要請があった。



雨天でも安心して搬入できる屋根の設置を望む

売り上げと客数は年々伸びており、町として整備すべきと考えるがどうか。

**町長** 施設整備の必要があれば検討したい。

**Q** 就学援助金を入学準備時に支給できないか

**A** 中学生は実施に向けて準備していきたい

**宮地** 子どもの多い家庭などでは、入学準備にお金がかかって大変である。就学援助金の入学前の支給が求められているがどう対応するのか。全国的には大分その方向で進んでおり、国会でも取り上げられて、文科省も必要な手立てを地方自治体に求めているが。

**教育長** 中学校入学前の支給については、小学6年の時点で実情が把握できているので、実施に向けて準備をしていきたい。

小学校入学前の支給は、所得証明との関係で難しいと思っています。

**Q** 奨学資金制度の給付制の導入は具体化されているか

**A** 財源があれば実施を進めたい

**宮地** 町で行っている高校や大学の奨学資金制度について、給付制の導入など具体化はどうかしているか。教育委員会などでの議論も行われていると聞いているが。

**教育長** 給付制については、財源が許せば生徒・学生にとってはありがたいことなので、実施できるよう進めた。

条件としては、本町への就業など町に貢献できる人を対象とすることになるのではないかと考える。

**Q** 今年度、2回開催されるシンポジウムの内容は？

**A** 6月は町に関係する講演、11月は文化庁等と協議中

**宮地** 町長の施政方針の中の社会教育分野で、29年度の6月と11月に本町の唐仁古墳群などの整備をすすめ、本町でシンポジウムを計画すると述べているが、この内容についてどのようなものを考えているのか。

**教育長** 6月と11月のシンポジウムは質が全く違う。

まず6月の分は、昨年度鹿屋市で開催され「蘇る大隅国の実像」と題して8名の方が講演されている。本町での講演では本町に関係する講演となるようお願いしている。資料などを1000部製本する予定である。

11月のシンポジウムは現在、文化庁・県当局と協議中であるが、子どもたちを中心とした発表と、専門の先生方による九州・全国から見た古墳群についての講演を予定している。



歴史香る唐仁古墳群の上空からの眺め

**宮地** この2つのシンポジウムは、唐仁古墳群の測量や整備を終えてその中身が示されると考えてよいか。

**社会教育課長** 唐仁古墳群では2つの国庫事業を3年間実施して、その3年目となる。ほぼ測量等も終わり、唐仁古墳群の全体像が見えつつある中でのシンポジウムとなる。

**Q****防災センター建設場所  
を変更できないか？****A****津波対策検討  
委員会で協議  
し選定した****牧原 完治議員**

防災センターの建設予定地（町境の町有地・安留地区）

**【牧原】**

防災センターが安留地区に建設予定されている。建設予定地や施設の内容を防災減災特別委員会で調査・視察し、また担当職員から説明を受けた。

この建設場所であるが、大崎町境の町有地である。災害時の避難場所として本町が建設するのであれば、安留の中心部に変更できないか。

**【町長】**

町では、大津波警報が発令された場合の逃げ遅れ対策として、これまで肝属川河川流域を重点的に4カ所の緊急避難場所を整備してきた。

しかしながら、東日本大震災や昨年の熊本地震発生後の避難所の運営や支援助物資、災害支援の受け入れ体制などが問題視されている。

建設予定地の選定は、津波に対する安全性が確保される場所、それと避難路及び物資の輸送用車両や避難車両の駐車場などを確保できる場所等を考慮し選定した。

なお、建設予定地は、町有地であり将来的に使用予定のない遊休財産であった。処分も検討していたが、防災センターとしての立地条件や財源を含め津波対策検討委員会で

協議した結果、この場所を選定したところである。

また、町境等の指摘もあるが、志布志湾一体となって津波災害に強い地域づくりを進めており、志布志湾岸部における災害時支援拠点施設として広域連携の視野も含めた災害に強い安心・安全なまちづくりを進めていきたいと考えている。

**Q****移住促進事業補助金で  
柏原校区に手厚い理由は**

**A** 児童数減少に歯止めを  
し、柏原の児童数を増や  
したい

**【牧原】**

東串良町移住促進事業補助金であるが、この件に関わる補助金要望について私が昨年12月の一般質問で行った。

早速、今回の当初予算に計上されたが、柏原小学校区に手厚い補助内容となっている。町を二分する政策ではないかと思うが、どのような根拠があるのか。

**【町長】**

柏原小学校校区の子供たちをどうしても増やしたいという願望がある。将来、小学校の統廃合がないように、どうしても柏原校区を盛り上

げたい。そうした考えのもと、町外の方が柏原校区に家を造られたときは10万円を上乗せするということである。

池之原校区においては、定住化対策により児童数も増え、今年度に校舎も増築したところである。

柏原校区においては、年々過疎化が進み児童数も減少傾向にある。将来的にどうしても柏原小学校の児童数を増やしたいということが念頭にあり、人口増対策の一環としての考え方である。

**Q****施設園芸の研修ほ場を  
設置する考えはないか****A****研修内容の充実等を含  
め検討したい****【牧原】**

本町は県内一位の施設園芸の産地である。後継者等の育成のうえで、施設園芸の研修ほ場を設置する考えはないか。

**【町長】**

現在、JAと協力して立ち上げている農業研修制度もある。指摘のあった施設園芸の研修ほ場については、研修制度の内容や充実等も含め、今後またJAを含めさらに検討していきたい。

# Q グラウンド・ゴルフ場の建設は？

## A 松林周辺に建設する予定はない



西園 貞美 議員

**西園** 柏原海岸の相撲場付近のグラウンド・ゴルフ場建設についてであるが、昨年9月議会ですり早期実現についての陳情書が採択された。いつ建設するのか。

**町長** 確かに陳情書は採択されたが、現時点において、松林周辺の町有地に建設する予定はない。

保安林の指定もされていることから伐採などもできないし、また町有地にグラウンド・ゴルフ場を建設するほどの面積もない。今のところ、建設については考えていない。

**西園** 要するに、今の柏原地区の活性化のためにもぜひとも早急な建設を要望したいが、陳情書は採択されても、あとは町長の胸三寸ということである。あの夏の炎天下の中で、一生懸命グラウンド・

ゴルフをされている姿を、多目的広場を通るたびに目撃している。非常に可哀想というか、これは酷だなどという気がしている。木陰があればいいが、炎天下の中では大変だろうと思う。

それに比べたら、松林の中は風も通って、木陰もあり、松の伐採もあるがそれはほんの一部である。ぜひとも早目の建設を要望する。



松林内にグラウンド・ゴルフ場の整備を望む（柏原地区）

# Q 農業公社設立の考えはあるか

**A** 町単独での公社設立は非常に厳しいので、JA等と検討していきたい

**西園** 農業公社を設立する考えはあるか。

**町長** 農業公社については、私自身も興味を持てる案件である。ただ、設立しているほとんどが、経営が厳しい

状況等もかいま見るところがある。それらを市町村等からの補助金、負担金等で補填しているのが現状である。

本町の財政状況を鑑みると、町単独での公社設立は非常に厳しい状況である。

しかしながら、ピーマン、キュウリの施設園芸の後継者を育てることも課題であるので、今後、JA等と検討していきたい。

**西園** 公社の仕事は、農作業の受委託、あるいは農地の流動化、農業機械の貸し出し、新規就農者の育成だろうと思う。

我が町は農業の町であり、後継者育成が必要である。新規農業者のためには、農業公社を立ち上げてスムーズに後継者が育っていくような環境をつくってほしいと考えるが、2、3年後には設立する考えはないか。

**町長** JAと相談の上、進めていきたい。

# Q 砂利採取税等の条例制定の考えはないか

**A** 検討はしたが条例制定を見送った

**西園** 砂利採取について、砂利採取税等の条例を制定する気はないか。

**町長** 砂利採取税条例の制定を検討し、業者から聞き取りもしたところ、砂の需要が全盛期の6割に落ち込んでいくということであった。

このようなことから、地域経済が活性化し、砂利の需要が増えるまで待つしかないということ、条例制定を見送った。

**西園** 条例を作ったら、町に税収が入る。町のためになる。今のところ条例を定める気はないという返事であるが、持留土地改良区では砂利採取が盛んに行われている。

今後において、ほ場整備も難しくなると考える。前にも、町の振興計画を要望した経緯もあるが、まだ実行されていない状況だろうと思う。

早く計画を作り、この条例も整備されるよう要望する。



## Q 重度心身障害者の窓口負担をなげないか？



## A 県へ要望していく



議員 重巳 泊

**泊** 重度心身障害者の方が医療機関で受診した場合、1割から3割の自己負担分を医療機関の窓口で支払う。

その後、支払った医療費の領収書と重度心身障害者医療費助成金申請書を役場に提出し、4ヶ月ほど後に町から全額還付を受けている。

重度心身障害者医療費助成制度も、今、県知事が進めようとしている子ども医療費助成制度の窓口負担をなくそうとしているのと同じく、窓口負担をなくす方法はできないか。

### 町長

鹿児島県の重度心身障害者医療費助成事務取扱要領によると、受給資格者が保健医療機関等において現物給付が可能な定めになっておらず、現在では医療機関で窓口負担をなくすことは難しい状

況である。今後、県へ要望していきたいと思っている。



## Q 観光地整備での経済効果をどのように考えているか

## A 柏原大相撲を盛り上げ、リピーターを増やしたい

**泊** 町長は平成29年度の施政方針において、観光地の



伝統ある柏原相撲甚句

整備や防災対策、また、子育て支援等を重点政策として考えているが、観光の整備をはかることにより町の経済効果をどのように考えているのか。

### 町長

本町の三大イベントの一つである、柏原大相撲を盛り上げていきたいと考えている。町外からの多くの人々を集客し、地元商店街とも連携して、さつまあげや地元特産品の販売を相撲会場で行い、地元商店街のリピーターを少しずつでも増やして経済効果を高めたい。

また、平成29年度は、町内周遊を目的としたフォトラリーを実施予定である。物産館を起点に唐仁古墳群を含め、町内数カ所を周遊するもので、参加者には記念品を贈呈できたらと考えている。



相撲甚句の地方



## Q にぎやかタウン雪山の土地の売主に対し、かし担保責任を請求する考えは？

## A 平成27年9月30日の終了をもって、かし担保責任に基づく損害賠償請求権が消滅する

### 泊

議員の方から現在のにぎやかタウン雪山の敷地に鉄骨や廃材などが埋められているのではないかの質疑が出ている。その当時の町長は、地権者に聞いたが「鉄骨等廃材は埋め込まれていない」と言っている。

しかし、調査会社の原因究明の結果、廃棄物投棄埋め土箇所不良土に空隙、空洞が生じ、沈下、陥没が生じているとの原因結果が出ている。このことから、売り主のかし担保責任が発生すると思われる。町は大変な財政負担であるが、財政負担の軽減を図る意味からも、売り主に対してかし担保責任を請求する考えはないか。

### 町長

売主は民法570条に規定する売主のかし担保責任が存在すると考えられる。民法570条の売主のかし担保責任が適用され、その損害賠償請求は、事実を知った日

から1年以内に行わなければならないとされている。さらに、民法第167条第1項において、債権の消滅時効が10年間と規定されている。

本件の土地売買契約においては、平成17年9月30日までに土地を引き渡す契約になっている。同日を債権消滅時効の起算日とすれば、10年後の平成27年9月30日の終了をもって、かし担保責任に基づく損害賠償請求権が消滅することになる。

### 泊

にぎやかタウン雪山の陥没について、行政として最終的にどのように考えているか。

### 町長

最終的に住民の皆様方と合意書、仮契約書をお互いに必要な手続きを得たうえで、最終的な問題の解決を図っていきたく考えている。不動産鑑定価格による買取の場合、当初予算が可決されると住民との仮契約書、合意書は4月にできるだろうと思っています。曳き家は、平成30年7月頃に工事発注、平成31年3月頃に完成とされている。



漁業者のためにも早期の対応を望む（柏原港）

**児玉** 柏原港の土砂滞留の件を昨年6月議会でも一般質問したがその後、町長は土砂滞留の状態を確認したか。

**町長** 見に行った。干潮時で流木が砂の中に埋もれた状態であった。

**児玉** 港は漁業の人たちが、干潮・満潮に関係なく安心して、いつでも漁に出られる状態しておくべきである。町長は、施政方針でも水産業の振興を掲げている。柏原の観光と同様に昔から漁業の町である事を踏まえた上で、県や国への要望としての平成29年度防災・安全交付金事業の進捗状況を尋ねる。

**町長** 鹿児島県と協議し平成29年度着工に向け、防災・安全交付金事業として、県から国へ要望しているところである。

**児玉** 漁港の整備は、多くの漁協関係者の要望である。早期実現し、志布志備蓄基地のマリンサービス事業も、本来の船の係留場所で行えることを希望する。

**Q** 国道448号の道路拡張への対策はされているか

**A** 県へ強く要望した。今後も引き続き要望していく

**児玉** 昨年6月議会の一般質問で、国道448号線については行政懇話会や土木事務連絡会等で、早期の道路拡張を要望しているとの回答だった。

また、施政方針でも国道448号柏原工区の工事が取り上げられている。

柏原の下通りはもちろんだが、新町下から新町上までの大崎に通じる448号は、大型車両の離合が困難で、警察本部・地域関係機関・地域住民等の交通安全総点検や、通学路における緊急合同点検でも危険箇所として指摘されている。県へのさらなる要望が必要と思われるが、それをどのように考えるか。

**町長** 昨年8月、大隅地域行政懇話会で危険な現状を説

明し、早期整備を強く要望した。

国道448号は現在、志布志バルク港において中国への原木輸出が進んでおり、それによるトラックの往来も多く子どもたちは通れない状況であると説明している。

柏原小学校への通学路や地域住民の重要な生活路でもあるので、今後も引き続き、県へ要望していきたいと思う。

**児玉** 国道448号は、通学路・観光事業促進としての柏原海岸のループ、志布志備蓄基地、そして大崎・肝付町の広域連携を図る道路としても大変重要な路線であるため、以前の発言同様に拡張を要望する。

最後に、町長、今回の一般質問2件は、県への要望である。町長が県への陳情に向かう際、議員への要望があれば私たち議員は喜んで同行させてもらう。行政と議会が一緒になって町民のために働きましょう。

## 会議録の設置

定例会や臨時会の会議録は、次の町内3箇所に設置しています。

☆役場1階ロビー本棚
☆福祉センター  
☆総合センター
・・・是非、ご覧ください。

# 地方創生特別委員会の調査報告

## 志布志市農業公社でピーマン研修制度などを調査

地方創生特別委員会では、本町農業の振興策を検討する上で、志布志市農業公社の事業概要と、同公社が取り組んでいる施設ピーマンの農業研修制度について調査しました。



### 1 調査口

平成29年2月1日（水）

### 2 調査の概要

#### ■農業公社の主要事業

- ①農地利用集積円滑化事業
- ②農作業の受託及び委託に関する事業
- ③農業の後継者育成に関する施設園芸研修事業  
（現在はピーマンのみ）
- ④農業機械等の利用貸付に関する事業

#### ■農業公社の沿革

合併前の志布志町、有明町、松山町にはそれぞれ農業公社が設立されていたが、平成19年4月1日の3ヶ町合併に伴い財団法人志布志市農業公社が設立された。その後、平成24年3月19日に公益財団法人志布志市農業公社（基本財産3000万円「市7割・農協3割の出資金」）を設立した。

#### ■施設園芸研修内容と実績等

- 《研修作物》施設ピーマン
- 《研修期間》2年間
- 《研修方法》研修ハウスで実地栽培
- 《研修条件》研修終了後は志布志市に移住し就農できる者

《募集人員》3組（6名、原則夫婦）

《年齢》45歳以下

《自己資金》500万円以上

《健康状況》要健康診断書

《研修手当》1年目は月1人15万円、夫婦25万円。

2年目、独立経営方式のため支給なし。

《実績》研修生の出身地は県外が74%、県内26%。平成18年から平成27年の間に101人が終了し80%が就農している。

#### ●研修事業の役割分担

《農業公社》実地研修・農地幹旋・技術指導

《畑かんセンター》農業簿記や農業基礎の研修や資金計画作成

《農協》栽培講習会（技術指導）個別カウンセリング・自己負担の融資

《市農政畜産課》経営改善計画書の作成支援・ハウス建設の補助事業申請

#### ●就農時に活用する資金

①活動火山周辺地域防災営農対策事業（国・県65%自己負担35%）でハウス導入。3人で同作物を耕作し生産組合を

結成する。

②研修2年目に補助事業申請し、補助が受けられなかった場合は次年度で補助申請する。

③その他新規就農支援

《新規就農支援金》就農届出受理後1年後1人50万円

《青年就農給付金「準備型」》最長2年間、年間150万円

《青年就農給付金「経営開始型」》最長5年間、年間150万円。就農し5年後は認定農業者として認定する。

#### ■公益法人志布志市農業公社

##### 平成26年度決算状況

《農作業受委託》収益1億5044万円、費用1億2960万円

《研修等》収益3669万円、費用3205万円

《農地集積》収益6325万円、費用5340万円

《リース》収益202万円、費用125万円

《公益共通》収益678万円、費用3240万円

総計で、収益2億5918万円、費用2億4870万円、

損益増減額1048万円。内、志布志市の負担金額は3898万円、年々負担金は減額の方である。

### 3 調査を実施しての意見、感想及び町への政策提言等

①志布志市農業公社は研修内容が充実している。研修説明会も東京・大阪へ出向いている。新規就農への資金面についても良く対応されている。

また、この研修制度により、県外から多くの移住者があり、地方創生でも多大な貢献をしている。

②将来、ピーマンの出荷量も志布志に追い越されるかもしれない。研修受入体制も整えた農業公社の必要性を十分に感じた。

本町でも、とりあえず施設園芸の研修圃場を設置して希望者を迎えたらどうか。

③本町は先駆者の努力により施設園芸の技術は高度であるが、新規就農は大変な資金が必要である。農協と連携を図りながら低利な資金を運用する必要があり、金利についても助成する方策を検討すべきである。

また、新規就農者は指導者により左右される。優秀な指導者をお願いし、生き残られる農業の振興を図る必要がある。



町文化財保護審議会  
会長 北園 秀春さん



議長 田之畑 稔

歴史ある文化財の観光資源としての活用を！

素晴らしい町の歴史と

文化の啓発を！



このコーナーは、町民の意見を幅広く聴取し、行政に反映する目的で企画しました。

**議長** 政府が推進する地方創生事業の中で、文化財についても保護を図るとともに観光資源として活用することなどが求められています。

今回は、東串良町の文化財の保存と活用の現状と課題等について、文化財保護審議会の北園秀春会長に話を伺います。

**議長** 審議会の組織と活動目的についてお尋ねします。

**北園** 私どもの審議会は、町の文化財の保存及び活用を適正に行うため、教育委員会の諮問に応じて調査審議するとともに建議を行います。

審議会の委員は条例により、10人以内で組織され、学識経験者と行政機関の職員のうちから教育委員会が任命します。任期は2年で会長と副会長1人を置いています。目的は、文化財保護法に基

づき、町の区域内に存する文化財の保存及び活用のため、必要な措置を講じ、もって郷土文化の向上に資することです。

**議長** 審議会の活動状況についてお尋ねします。

**北園** 審議会は、教育委員会の諮問に応じて2か月に1回開催されています。会議では諮問されたテーマの審議と委員が個別に調査した内容の報告をしています。

**議長** 審議会の運営等課題について伺います。

**北園** 私達の町は、唐仁古墳群や下伊倉城跡のほか、神武天皇御発航伝説など多くの遺跡や歴史的遺産があります。未だ発掘されていない貴重な文化遺産も数多く残されています。

私達の審議会は、町の歴史と文化を町民の誇るべき遺産として保存するとともに町の広域的発信に繋げる観光資源として活用されることを願っています。

**議長** 審議会の町行政に対する意見があればお聞かせ下さい。

**北園** 私達の町は歴史が香るまちを謳っています。

町の歴史文化に対する行政の積極的な取り組みを希望します。

また、町内遺跡の説明板の設置、児童生徒に町の歴史的事実や素晴らしいさを教える機会の確保、史跡を巡る町歩き等の会の設立など町民の歴史文化意識の啓発に努めて頂くことを願います。

更には、審議会の充実と委員の個別的調査活動に対する活動費の助成を希望します。

**議長** 歴史ある文化財を保存し活用することは町民にとつて大きな意義を持つものです。

審議会の皆様の一層のご活躍を祈念します。



▲柏原小学校の校舎屋上の避難場所



▲柏原小学校の避難階段



▲防災整備予定地（円山公園内）



▲津波防災センター建設予定地（安留地区）



▲津波避難経路を調査（柏原）

# 町内の巡回活動

定期的に議員全員で町内を巡回し、道路等の危険箇所を調査しています。調査後、意見の集約を行い、町の所管課へ改善要求を行っています。



★巡回 10 回目★  
平成 29 年 2 月 2 日  
巡回地 安留地区  
柏原地区

危険箇所等調査してもらいたい所がありましたらご連絡ください。  
【連絡先】東串良町議会事務局 ☎ 0994-63-3132

## 議会を傍聴してみませんか😊

町政を知る良い機会ですのでぜひお越しください♪

**6月議会は**  
**9日からの**  
**開会予定です**

☞ ~手続き~  
傍聴人名簿に氏名  
と年齢を記入する  
だけです！



※本会議については、防災無線でお知らせします。

# 議会運営について、活発に意見交換

— 宮崎県高千穂町議会が研修に訪れる —



去る2月20日、宮崎県高千穂町議会運営委員会（工藤博志委員長）の8名が、本町議会に訪れました。

当日は、田之畑稔議長をはじめ、議会活性化特別委員会（原田猛委員長 他7名の委員）で対応しました。議会災害対策本部設置要綱や日曜議会、議会運営全般について等を研修議題とし、実際行っている運営概要をお互い紹介しながら活発な意見交換を行いました。

お互いに学び合う有益な研修となりました。

子ども医療費助成条例では、子どもの疾病の早期発見と早期治療を促進し、もって子どもの健康保持増進を図るために行う、子どもに係る医療費の助成について定めています。

今回の条例改正で、対象となる子どもの定義が「18歳に達する日以降の最初の3月31日までの者」となりました。

この改正は、平成29年4月1日から施行されます。



平成29年

# 第1回臨時会

2月24日  
開 会

平成29年第1回東串良町議会臨時会は、2月24日の1日間の会期で開きました。

この臨時会では、予算に係る専決処分の承認1件を承認し、また、東串良町子ども医療費助成条例の改正に関する議案1件を全会一致で原案可決しました。

子ども医療費助成の対象年齢を拡大

15歳 ↓ 18歳

# 請願・陳情のしかたについて

町政についての要望や希望などを、請願書や陳情書として町議会にどなたでも提出することができます。請願は、1人以上の紹介議員（署名又は記名押印）が必要ですが、陳情は紹介議員は必要ありません。

## （陳情書の様式例）

○年○月○日

東串良町議会  
議長 ○○○○ 様

(陳情者) 住所  
氏名 (印)  
電話番号

件名 ○○○○○○についての陳情書  
【趣旨】

.....

.....

.....

.....

.....

## 《作成について》

- ・左記は陳情書の様式例になります。
- ・請願書については、紹介議員の署名又は記名押印が必要です。また、件名「○○○○○についての陳情書」の陳情書の部分を請願書として作成してください。
- ・陳情者の住所、氏名、押印は必須です。
- ・法人の場合には所在地、その名称及び代表者の氏名を記載し押印してください。
- ・陳情者が複数の場合は、その代表を明記してください。
- ・陳情者の住所、氏名は一般に公開されます。
- ・陳情書は1件ごとにその趣旨を簡明に記載してください。また、必要によっては地図や写真等を添付してください。

## 《提出について》

- ・陳情書は議会事務局でいつでも（開庁日）受け付けています。原則、受付日以降に開会される定例会で取り扱われます。
- ・定例会は年4回（3月、6月、9月、12月）あります。

※ご不明な点は議会事務局へお問い合わせください。

(Tel 63-3132)

# 議会だよりに投稿しませんか



## 例えば

1. この町に住んで感じること(400字程度)
2. 議会を傍聴して(感想等)
3. 将来の夢(400字程度)
4. 東串良町の未来図(図画)
5. 自慢のワンショット写真
6. イラスト・・・など

## 【応募方法】

東串良町議会事務局まで郵送またはメールで応募してください。(持参可)

なお、応募者は次の事項を必ず記入してください。

住所、氏名、年齢(学校名と学年)、電話番号、匿名希望者はペンネーム

## 【応募先】

〒893-1693 東串良町川西 1543 番地

東串良町議会事務局

メールアドレス: gikai@higashikushira.com

【しめきり】平成29年7月14日必着

【注 意】作品の返品はいたしません。



(備考：○…出席 ×…欠席 △…同日複数会議で1会議に出席 遅…遅刻 早…早退 他…他の公務 -…該当なし)

日付	会議・行事等	児玉 勇治	瀬戸山 謙一	牧原 完治	西園 貞美	泊 重巳	前田 隆	上園 ミキ	原田 猛	宮地 利雄	田之畑 稔
1/31-2/1	県議長会議員研修会、地方創生特別委員会調査	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
2/2	全員協議会、広報編集委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2/3	農業再生協議会総会	○	-	-	○	○	○	-	-	○	○
2/10	各常任委員会、特別委員会（にぎやか雪山、地方創生）	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2/13	大隅地域市町議会議員協議会研修会	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
2/15	防災・減災特別委員会	○	早	○	○	○	○	○	遅	○	○
2/15	大隅肝属地区消防組合議会、大隅肝属広域事務組合議会	-	-	-	○	-	-	○	○	○	-
2/18	町生涯学習推進大会	○	○	○	○	×	○	○	×	×	○
2/20	にこにこ館オープンセレモニー	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○
2/20	議会活性化特別委員会（高千穂町議会の研修受入）	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
2/24	第1回臨時会、教育産業常任委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3/7	議会運営委員会、全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3/10	議会運営委員会	-	-	○	-	-	○	○	×	○	○
3/10	第1回定例会本会議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3/13	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3/14	中学校卒業式	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
3/14	全員協議会	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
3/15	各常任委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3/16	各常任委員会、全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	遅
3/17	第1回定例会本会議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3/22	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3/23	小学校卒業式	○	○	○	×	他	×	○	×	○	○
3/23	特別委員会（にぎやか雪山）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3/23	町校長会・教頭会・教育委員会等合同送別会	-	-	-	-	-	○	○	×	○	○
3/24	第1回定例会本会議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3/29	国民健康保険運営協議会	-	-	○	-	-	-	○	○	-	-
4/1	海岸清掃活動	○	×	×	○	×	×	○	×	×	○
4/2	ルーピンの里桜祭り	○	×	×	×	○	×	×	×	×	○
4/3	全員協議会、広報編集委員会	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
4/6	小学校入学式、中学校入学式	○	○	×	○	○	○	○	×	○	○
4/7	転任教職員歓迎会	○	○	×	○	○	○	○	×	○	○
4/9	ルーピン祭り	○	×	×	×	○	×	○	×	○	○
4/15-17	地方創生特別委員会調査等	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4/27	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4/28	広報編集委員会	-	○	-	-	○	○	○	○	○	○

\* 議長の公務一覧 \*

日付	用務	場所	備考
1/30	大隅地域市町議会議員協議会役員会	鹿屋市役所	
2/3	学校給食共同調理場運営委員会	東串良町役場	
2/8	和牛講演会	東串良町保健センター	教育産業委員長も出席
2/16	ゆめ・ときめき活動推進セミナー	東串良町総合センター	
2/21-22	県議会及び郡議長会定期総会	ホテルウェルビューかごしま	
2/25	県下一周駅伝等解団式、ルーピン野球大会	ホテルこばやし/町グラウンド	
3/2	井手神社式典	井手神社境内	
3/28	春季畜産共進会	町畜産センター	教育産業委員長も出席
3/28	奨学金選考委員会	東串良町役場	
4/10	池之原幼稚園入園式	池之原幼稚園	
4/23	東串良ルーピン・ママさんバレーボール大会	東串良町総合体育館	
4/25	県政説明会	鹿児島県庁	

# 委員会の新しい構成員が決まりました

平成29年5月1日に第2回臨時会を開き、委員の選任を行いました。これは、常任委員会の任期が2年となっているためです。新しい委員の任期期間は、平成29年5月1日から平成31年4月30日までです。

## 総務民生常任委員会



委員  
宮地 利雄  
(新川西上)



委員  
泊 重巳  
(雪山)



委員  
瀬戸山 譲一  
(唐仁)



副委員長  
西園 貞美  
(上山野)



委員長  
原田 猛  
(雪山)

## 教育産業常任委員会



委員  
田之畑 稔  
(寺町)



委員  
上園 ミキ  
(上山野)



委員  
児玉 勇治  
(新町下)



副委員長  
牧原 完治  
(溜水中)



委員長  
前田 隆  
(岩弘中)

▼大隅肝属広域事務組合議会議員  
宮上 地園 利雄  
西園 貞美  
児玉 勇治

▼大隅肝属地区消防組合議会議員  
原田 猛

▼議会広報編集委員会  
委員長 宮地 利雄  
副委員長 児玉 勇治  
委員 瀬戸山 譲一

▼議会広報編集委員会  
原田 猛

▼議会運営委員会  
委員長 牧原 完治  
副委員長 瀬戸山 譲一  
委員 前田 隆

▼議会運営委員会  
原田 猛

その他の構成

◆各常任委員会の所管◆  
総務民生常任委員会：総務課・企画課・税務課・会計室・選挙管理委員会・監査委員・住民課・福祉課の所管に属する事項及び他の常任委員会の所管に属さない事項  
教育産業常任委員会：教育委員会・経済課・建設課及び農業委員会の所管に属する事項

# 輪和話のひろば

vol.15

このコーナーは、町内のあちろちろの「ひろがり」や「つながり」を伝える目的で企画しました。名付けて『輪和話のひろば』です。

町民の皆さんに登場していただき、もっと議会だよりを身近に感じてほしいと思います。

また、ご一報いただければ取材に伺います。よろしくお願ひします。



岩弘友愛クラブの皆さん

## 地域の仲間と共に活動 「岩弘友愛クラブ」

今回は、「岩弘友愛クラブ」(会長 新原和美)を紹介し  
ます。

岩弘友愛クラブは、集落の友愛のために昭和20年頃から活動が始まりました。4年前に名称を「岩弘中老人クラブ」から「岩弘友愛クラブ」に変更しました。

昨年度までの会員数は、30



環境美化活動もがんばっています

人でしたが、現在は会員も増えて40人で活動しています。主な活動は、公民館の掃除や空き缶拾い、花植え、池之原小学校児童との田植えや稲刈りの指導をしています。

活動を通しての楽しみは、会員同士の研修旅行や忘年会、花見会、グラウンド・ゴルフなどがあることです。また、高齢者元気度アップポイント事業へも進んで参加しています。

これからも、今の活動を継続していきたいとのこと。

### 取材を終えて

平成になり、「岩弘友愛クラブ」と名称を変えて、70年以上続いているクラブです。各種行事や活動を通じ、酒を酌み交わしながら親睦を図り、絆を強くしている仲間がいます。

これから、高齢者が多くなるので、みんなで手を取り合って「岩弘友愛クラブ」を発展させてほしいです。

取材者 前田 隆

## 表紙の案内

★新一年生★  
きらきら輝く眼差し



4月6日、町内の小学校、中学校の入学式がありました。ワクワク、ドキドキの学校生活を友達と仲良く過ごしてください。

## 編集後記

大自然を身近に感じて生活している中で、今年は桜の開花が遅れ、その上開花しても満開にならないのではとのニュース。田植えを終えた田んぼを見ても休耕田が増え、

稲穂が色づきこうべを垂れた風景は昔と違うだろうなと思像できる。町民の皆様方の目にはどのようなに映ることでしょう。

さて、3月議会も終えた4月3日、133号の議会だより発行のための広報委員会が開催されました。議題の内容は発行日の決定、表紙の写真、いつものコーナーの担当者決め、そして一般質問の編集等が話し合われました。

特に一般質問の編集に関しましては、それぞれの質問者

自ら千字以内という限られた字数の中にまとめる作業が大変であります。みんなのように編集したら質問者と答弁者の思いが伝わるのか頑張って編集しています。

5月からはメンバーの入れ替えもあります。今のメンバーでの編集作業は、この号までです。長い間、本当にご理解、ご協力ありがとうございました。新メンバーにも変わらぬご支援を賜りますようお願いいたします。

### ▼広報編集委員会

- |        |        |
|--------|--------|
| 編集委員長  | 原田 猛   |
| 編集副委員長 | 瀬戸山 譲一 |
| 編集委員   | 泊 重巳   |
| 〃      | 前田 隆   |
| 〃      | 上園 ミキ  |
| 〃      | 宮地 利雄  |